

鉄道事業者向け新サービス「RaiLis(レイリス)」を展開します

～ JR西日本と共同開発したMMS技術サービスを市場投入 ～

ASIA AIR SURVEY CO.,LTD.

2019年7月5日
アジア航測株式会社

アジア航測株式会社(本社:東京新宿区、代表取締役社長:小川紀一郎、以下、「当社」)は、鉄道分野におけるMMS (Mobile Mapping System) 技術を用いた新サービス、「RaiLis(レイリス)」を2019年7月より展開します。

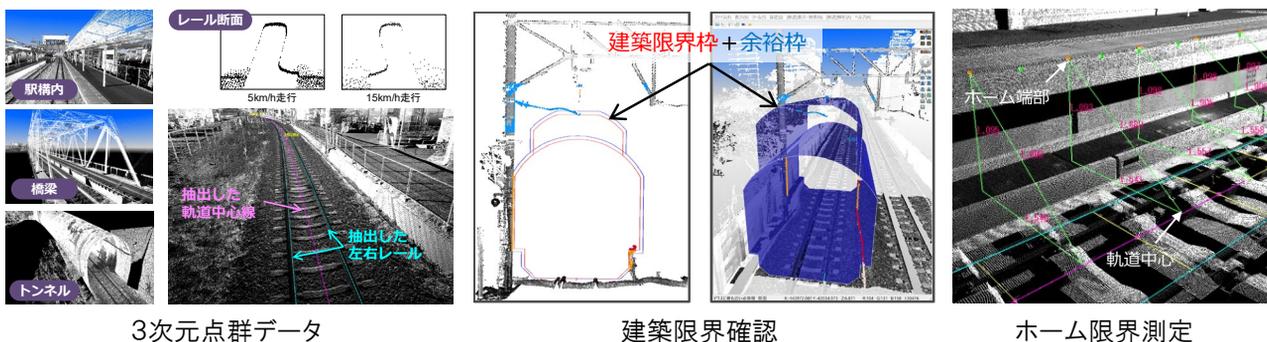
MMSは、レーザスキャナ、デジタルカメラ、GNSS測量機、IMUなどのセンサを車両に搭載し、移動しながら周辺の3次元情報を取得する技術です。当社は、1998年頃から道路分野を中心にMMSを用いた国内最高水準の計測サービスをいち早く提供してきました。また、MMS技術を鉄道に適用することを目的に、2014年より西日本旅客鉄道株式会社と共同で技術開発を進めてきました。

このたび当社は、「RaiLis(レイリス)」というブランドのもと、鉄道事業者向けのMMS技術サービスの提供を開始いたします。

具体的には、①当社のMMS機材を鉄道事業者が牽引するトロ台車などに搭載して、線路および周辺設備の高密度3次元点群データを取得する計測サービス、②取得した3次元点群データの解析処理を行い、建築限界確認、ホーム限界測定、見通し解析などのレポートや、図面データを作成するコンサルティングサービス、③3次元点群データ上で測定作業や帳票出力等を効率的に行うためのシステム構築サービスを提供します。(別紙参照)

将来的には、法令検査への適用や、仮想空間での施設管理業務の場面に役立つ計測・解析技術を一貫して提供する予定です。

当社は、空間情報技術を活かしたサービスを日本全国の鉄道事業者に提供することで、鉄道業界全体の安全・安心の向上に寄与していく所存です。



3次元点群データ

建築限界確認

ホーム限界測定

(お問合せ先)

 **アジア航測株式会社**

<http://www.ajiko.co.jp>

〒215-0004 神奈川県川崎市麻生区万福寺1-2-2

経営本部 経営企画部(広報)

TEL:044-969-7290 FAX:044-965-2596

E-mail: service@ajiko.co.jp